

[知識共創プログラム（KCCP）、JICA開発大学院連携プログラム（JICA-DSP） 食料安全保障のための農学ネットワーク（Agri-Net）]

- ・ **食料安全保障のための農学ネットワーク（Agri-Net: Agriculture Studies Networks for Food Security）：**

将来の農業・農村開発を支えるリーダー・中堅的人材を育成するため、若手・中堅の政府職員を招聘し、留学生（修士・博士）を受け入れるJICA開発大学院連携プログラム。

- ・ **プロジェクト期間：2019年～**

- ・ **ウズベキスタンからの参加者：**

1名が2022年に東京大学から博士号取得、1名を2024年に東京大学（修士号）に派遣予定。

若手・中堅の政府職員が日本の大学で修士号・博士号を取得する機会の提供！！

- ・ **コース概要：**

- ・ 食料安全保障の向上を目的とし、次の6分野で日本の大学に研修生を受け入れています。農業および農村開発、持続可能な農業生産、フードバリューチェーン、家畜開発および動物衛生、漁業開発および資源、自然保護。

- ・ 知識共創プログラム（KCCP: Knowledge Co-Creation Program）：パートナー国の政府関係者を日本に招聘し研修受講の機会を提供する技術協力。
- ・ JICA開発大学院連携プログラム（JICA-DSP：JICA Development Studies Program）：国内の大学とJICAが連携し、開発途上国から来日した人材が、大学の学位課程の中で専門分野の教育・研究に加え、日本の開発経験(日本の近代化の経験や戦後のドナーとしての知見)について英語で学ぶプログラムを提供する技術協力。